

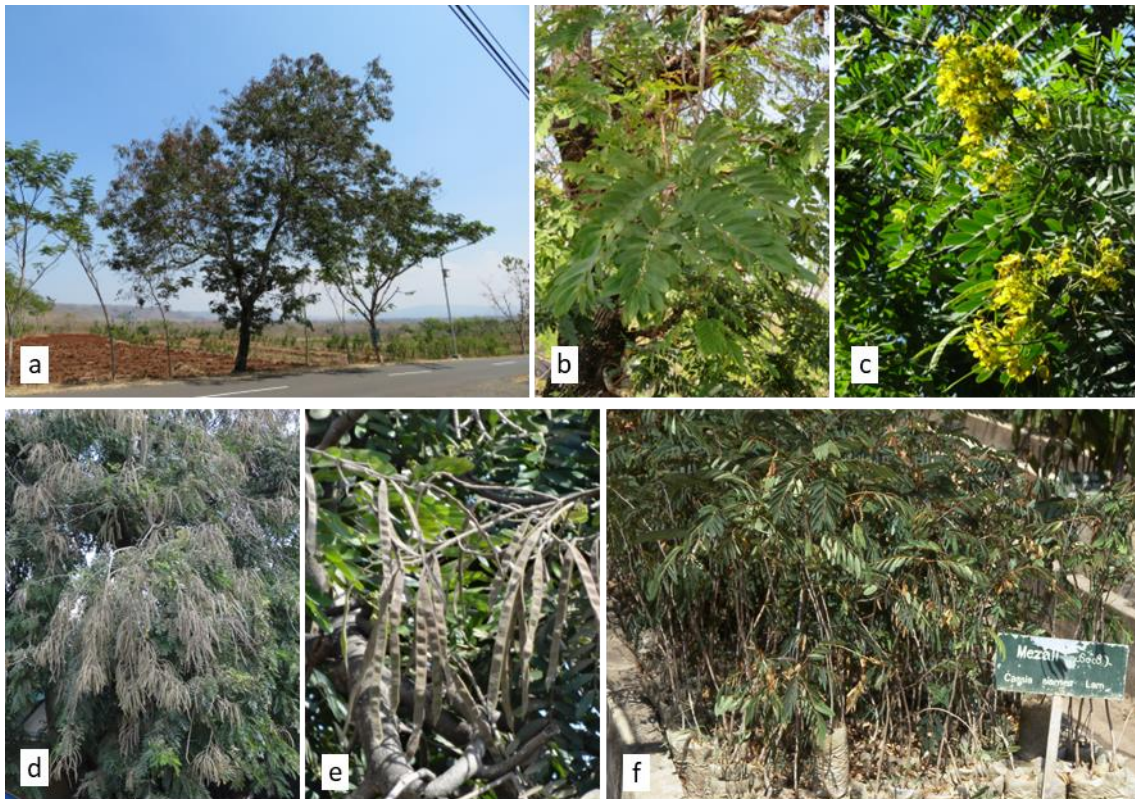
タガヤサン（マメ科）

Senna siamea (Lam.) H. S. Irwin & Barneby
(syn. *Cassia siamea* Lam., *Cassia florida* Vahl)

英語：Bombay black wood

インドネシア語：Johar

中国語：鉄刀木



【概要】 ミャンマー、タイを中心に野生し、現在はインド、スリランカ、マレーシア、カンボジア、インドネシアなどにも広く分布するが、古くから植栽されているため、本来の分布地は不分明。鉄木の一種で、木材の中では最も硬く、耐久性に富む。耐久性が高いので野外の構造用材に適し、また道具の柄やステッキなどにも用いられる他、材の色調の美しさから高級家具用材として用いられる。高品質な薪炭材としての利用の他、庇陰樹として公園やコーヒー、カカオ、茶園に植栽され、また街路樹として利用される他、防風帯のために植栽されたり、花の鑑賞のために植えられたりもする。(写真 a)

【形態】 通常、樹高 10~12m の中型の常緑樹。乾燥地では乾季に落葉する。樹高 20m を超えることはまれである。通直な幹は短い、胸高直径 30cm 程度に達する。樹皮は、灰色から薄い褐色、初期は平滑だが、のちひび割れる。密で球形な樹冠を持つが、後に下垂する枝を持ち不定形を示す。根系は、土壌表層に広がるマット状の細根と深くまで

森林再生テクニカルノート：荒廃地修復のための主な植栽樹種

達するわずかな太い根で構成される。葉は互生し、長さ 15～40 cm の偶数羽状複葉で、4～16 対の楕円形の小葉をもつ (写真 b)。花は黄色で径 2～4cm、頂生する円錐花序に咲く (写真 c)。果実は、12～30cm、幅 13～20mm の豆果で、表面にヒロート状の毛を生じ、中に 8～15 個の種子が入っている (写真 d、e)。

【生態】 年降水量 400mm 以上の熱帯モンスーン気候の低地に生育する。ただし、年間雨量が 500～700mm の半乾燥地帯での生育には根系が地下水に到達できる必要があり、乾季が 4-8 か月を超えるような場所では生育できない。水はけがよく肥沃な深い土壌を好むが、劣化したラテライト土壌でも、水はけがよければ生育する。塩類土壌への耐性は低い。また、低温と霜には弱いため、1300m以上の高標高域では生育が難しい。成木は乾燥に対する耐性があるが、実生段階では長期の乾燥には耐えられず、また火事への耐性は低い。成長の光要求度は高く、萌芽性・根萌芽性がある。乾燥、シロアリ、潮風に耐性がある。

【繁殖・育苗】

発芽には、庇陰のない明るい光環境を必要とする。播種後 12～24 か月で移植可能な大きさの苗木に成長する。野外への植栽は、ポット苗、直播きの他、萌芽させたスタンプ苗、などの方法がある (写真 f)。植栽後 1～2 年は下刈りが必要で、半乾燥地では灌漑により水環境を保持することで活着と成長が向上する。2～3 年生で種子をつけ、種子による天然更新が可能だが、前述のように発芽には強光条件が必要であり、発芽に適さない条件下では種子は休眠状態で待機する。

【成長・その他】 成長は早く、10 年生の林分での材積成長として 20～35m³/ha/年が報告されている。萌芽性が高いため、薪炭材への利用では、ポラードに仕立てる、あるいは株あたり 2～3 本の幹を残す萌芽施業が行われる。材の気乾比重は 0.08～1.12 である。

【主な参考文献】 (1)ICRAF's Tree functional attributes and ecological databases

http://db.worldagroforestry.org/species/properties/Senna_siamea.

Accessed 13 Sep. 2022.

(2)Useful Tropical Plants Database [Senna siamea - Useful Tropical Plants \(theferns.info\)](http://www.theferns.info/).

Accessed 13 Sep. 2022.

(3)熱帯の造林樹種 1 タガヤサン (カシア属 2 種)

写真 a 道路沿いのタガヤサン 撮影地：インドネシア、撮影年月：2019 年 8 月、撮影者：石塚森吉

写真 b 葉 撮影地：インドネシア、撮影年月：2019 年 8 月、撮影者：石塚森吉

写真 c 花 撮影地：タンザニア、撮影年月：2017 年 12 月、石塚森吉

写真 d 果実がなっているタガヤサン 撮影地：タンザニア、撮影年月：2017 年 7 月、撮影者：石塚森吉

写真 e 果実 (豆果) 撮影地：タンザニア、撮影年月：2017 年 7 月、撮影者：石塚森吉

写真 f タガヤサンの苗木 撮影地：ミャンマー、撮影者：斉藤昌宏